



民間事業者の方へご案内

野幌駅周辺市有地の利活用について
ご意見・ご提案を募集します

下記対象地について市場性の有無や活用
アイデアを調査する「サウンディング型
市場調査」を行います。詳しくは市ホーム
ページをご確認ください。

江別市 サウンディング  検索

【対象地】市営駐車場跡地

【住所】野幌町 59-15、59-18 (約 4,059㎡)

【調査対象者】土地活用主体となりうる法
人または法人のグループ

【調査の実施】

7月13日(木)～8月2日(水)

1事業者あたり30分から

1時間を目安に対話形式で調査します

【参加申込方法】

エントリーシートに必要事項を記入し下記
アドレスに送信

【参加申込期間】

6月22日(木)～7月12日(水) 17時必着

【申込・詳細】区画整理課 ☎ 381-1086

E-mail : kukaku@city.ebetsu.lg.jp



地域と大学による協働のま
ちづくりを推進するため、市
内4大学(短大を含む)の教
員や学生が地域の活性化を目
的に実施する調査研究・まち
づくり活動に対して、補助金
を交付しています。

- 平成28年度に実施した大学
連携事業の報告会を開催しま
すので、江別市のまちづくり
活動に興味のある方は、7月
18日(火)午前9時～市民会館小
ホールへ直接お
越しください。
- 詳細は市ホ
ムページ参照。
- ◆調査研究助成事業
 - ①地域で取り組むリユース・システム構築に関する研究(酪農学園大学)
 - ②みんなで作るえべつ未来マップ制作プロジェクト(酪農学園大学)
 - ③「生活困窮者自立支援制度」利用による中間的就労の江別モデル構築へ向けての研究(北翔大学)
 - ④市民の危険予測・回避能力向上を目指す地域防災活動・管理に関する研究(北翔大学)

- ⑤ EBRー開業による地域経済効果の産業連関分析(北海道情報大学)
 - ◆学生地域活動支援事業
 - ①北翔大学 子どもいきいきプロジェクト(北翔大学)
 - ②札幌学院大学学生による友好都市「土佐市」との交流活性化事業(札幌学院大学)
 - ③大麻銀座商店街を核としたコミュニティづくり活動(札幌学院大学)
 - ④地域とつながる地域資源の活用(北翔大学)
 - ⑤北翔大学 音楽療育活動(北翔大学)
 - ⑥動物愛護フェスティバル in えべつ2016におけるドッグラン開放(酪農学園大学)
- 【詳細】企画課 ☎ 381-1015

まちづくりに興味がある方必見！ 大学連携事業報告会

平成28年度採択事業

江別市平和のつどい

市は平成26年に平和都市宣言を行い、恒久平和を誓う象徴として平和の碑を建てました。

この碑の前で、戦争で亡くなった方々を追悼し、児童生徒をはじめ多くの世代の市民で恒久平和を祈念します。市役所前の平和の碑で黙とう、献花、平和都市宣言の朗読、折り鶴の伝達、平和の誓いなどを行います。

日時：7月19日(水) 15時～

場所：平和の碑前(市役所正面駐車場)

少雨決行。荒天の場合は市民会館小ホールで行います。どなたでも参加できます。直接会場へお越しください。

【詳細】健康福祉部管理課 ☎ 381-1090



折り鶴を募集します

募集期間

7月3日(月)～7月28日(金)

折り鶴は右の例のように作製し、市役所正面玄関の受付コーナーまたは市役所7番窓口健康福祉部管理課までお持ちください。

平和のつどい開催後、庁内に展示し広島市平和記念公園へささげる予定です。



介護・高齢者福祉のお知らせ

【詳細】 介護保険課 ☎ 381-1067

ふれあい入浴デー

7月24日(月)

毎月第4月曜日は下記の公衆浴場が無料開放！
市内に住む65歳以上の方と介添者が対象です。

| | | |
|-----|------------|------------|
| 栄湯 | 向ヶ丘6-16 | ☎ 382-2720 |
| 花仙湯 | 一番町12 | ☎ 382-3568 |
| 清美湯 | あけぼの町14-13 | ☎ 382-2978 |
| 東の湯 | 野幌東町13-14 | ☎ 383-7396 |
| 松の湯 | 弥生町34-16 | ☎ 382-5366 |

やすらぎ支援事業

研修を受けた支援員が、市在住の認知症の症状を有する高齢者の見守りを行い、話し相手になります。
家族の外出、休息にお役立てください。

【利用案内】

1時間あたり100円

9時～17時までの間で必要な時間帯
月8日以内(日・祝・年末年始除く)

【申請方法】

介護保険課窓口で配布している申請書を提出



徘徊高齢者位置 検索サービス

月額
1,296円

高齢者が徘徊症状などで行方がわからなくなった場合に、位置を検索できる端末装置を貸し出します。

【対象者】市在住の認知症の症状を有している方と介護している家族

高齢者のための「SOSネット」

認知症などの症状で行方が分からなくなった高齢者の方を速やかに発見するため、市と捜索協力機関(タクシー会社など)が連携し、早急な発見・保護に努めています。

高齢者の行方が分からなくなったときは、できるだけ早く江別警察署(☎ 382-0110)に連絡してください。連絡時は江別警察署の指示に従い、行方不明者の情報などを提供してください。

訪問介護利用者への助成

夜間・深夜・早朝の訪問介護利用時の割増分を助成します。

※他の減額制度の対象となっている場合は差額を助成します。

住民税非課税世帯に属している第1号被保険者(65歳以上)などの方が対象です。

【対象となる時間帯】

夜間(18時～22時)、深夜(22時～翌6時)

早朝(6時～8時)

【申込方法】

利用した事業所から発行された領収書を申請書に添付して提出してください。ただし、サービス利用から2年を経過したものは助成できません。

高齢者虐待を防ぎましょう

高齢者虐待は早期発見により深刻化を防ぐことができます。身近な高齢者の状況で気づいたことがあったら、お近くの地域包括支援センターや市へ連絡してください。また、介護の協力者や相談相手がない、経済的負担が大きいなど介護をする方の悩みに対する支援も行っていますので、一人で抱え込まず、気軽に相談してください。

地域包括支援センターの連絡先は広報えべつ5月号31ページで確認するか、介護保険課へお問い合わせください。